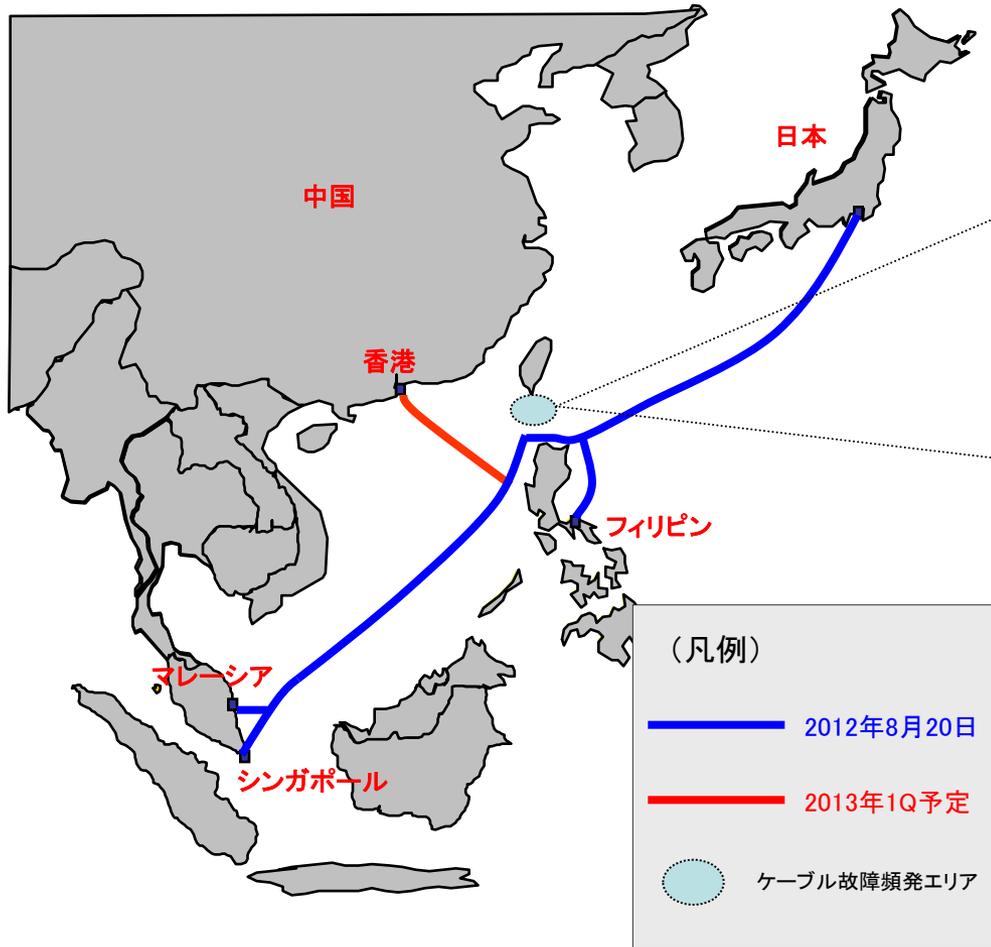


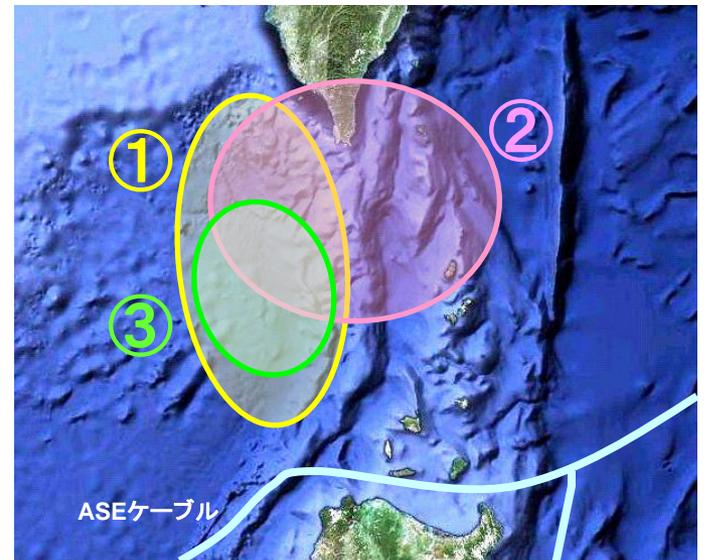
別紙 ケーブルルート (イメージ) 図

Asia Submarine-cable Express (略称:ASE)



接続地: 日本(新丸山)、フィリピン(Daet)、シンガポール(East Coast)、マレーシア(Mersing)、香港 (2013年1Q予定)

ケーブル故障頻発エリア
(台湾南沖バシー海峡付近)について:



このエリアは、国際海底ケーブルの密集地域ですが、地震や台風など自然災害の影響も受けやすく、ここ数年、故障が頻発しています。

このエリアが被災すると、香港・シンガポールをはじめ、東南アジア各国、ひいては日本・米国の通信に多大な影響を及ぼします。

ASEはこの故障頻発エリアを回避するようなルート設計となっています。

過去の故障事例:

- ①2006年12月:地震による故障
- ②2009年8月:台風による故障
- ③2010年3月:地震による故障